



第18回キッズデザイン賞受賞 地域の課題解決で恩返し 「保育園を核とした地域コミュニティ活動」

株式会社ジャクエツ(本社:福井県敦賀市/社長:徳本達郎)が設計を行った社会福祉法人学が丘福祉会 幼保連携型認定こども園 学が丘保育園が「保育園を核とした地域コミュニティ活動」にて特定非営利活動法人キッズデザイン協議会主催(後援:経済産業省・内閣府・消費者庁・こども家庭庁)の「第18回キッズデザイン賞」を受賞しました。

子どもたちを産み育てやすいデザイン部門 第18回キッズデザイン賞受賞



▲園舎全景



▲体操&ランチの様子

地域課題

- ・高齢化等による孤立問題
- ・子育て支援
- ・地域住民と新築マンションや戸建住宅に転入された子育て世代との交流

課題への取り組み

- ・誰でも参加できる「マルシェ」
- ・事前予約制の「料理教室」「体操教室」「子育て支援イベント」を開催

地域の声

高齢者の方からは「こんな企画を待ってたの。ありがとう」と地域内の交流や園児たちとの交流を待ち望んでいたことを確認できた。園児の中には、日頃おじいちゃんやおばあちゃんと接点の少ない園児も多く居る中、一緒に合唱や手遊びをするなど、少しの会話でさえも新たな感情共有となった。子育て支援イベントでは、親子の交流はもちろん保育のプロに赤ちゃんを預け、安心できる環境で料理教室に参加できる企画に評価を得た。

以前は、住宅街にある公立幼稚園を利用しており、地域住民との交流・イベントスペースの確保ができなかったため、地域がつながる新たな拠点を目指し分園を移転新築し設置。「保育環境づくりにご理解、ご協力頂いている地域の方々に少しでも恩返しをしたい」「地域に役立つ保育園でありたい」という法人の思いを実現するために本施設を利用して、子育て支援や地域交流を図れるイベントを企画する事で、地域の課題解決にアプローチをしました。移転先である市営住宅の住民の高齢化等による孤立問題や、地域住民と新築マンションや戸建住宅に転入された子育て世代との交流、子育て支援がこの地域の課題であると考え様々なイベントを開催。イベントは、通常保育を行っている平日に設定し、イベント参加者同士の交流だけでなく保育中の園児や職員との交流も同時に実現するプログラムとし、参加者からはたくさんの喜びの声をいただきました。

【株式会社ジャクエツ】

1916年に創業し、「未来は、あそびの中に。」をスローガンに掲げ、幼児施設向けの教材や遊具の製造販売から、園舎の設計施工などを行う企業です。近年では、美術館や他の公共施設、商業施設においても高品質なあそびの環境をデザインすることで、子どもたちの成長を支える未来価値を創造し続けています。

【お問い合わせ】

株式会社ジャクエツ

東京都港区高輪4丁目24-50
TEL:03-3442-2260/FAX:03-3442-2261
MAIL:press@jakuets.co.jp
広報担当者にご連絡ください。